

平成 22 年度市民公開シンポジウム 「脳卒中に罹らないために」

社団法人 日本放射線技術学会
学術委員会, 放射線撮影分科会, 東北部会

脳卒中は脳血管障害とも言われ, がん, 心疾患について日本人の死亡原因の第 3 位を占める疾患で, 脳梗塞が 60%, 脳内出血が 25%, くも膜下出血が 10% となっています. このため, 多くの人が, この疾患についての正確な知識を得るとともに, 予防方法を知ることが非常に重要であると考え, 一般市民を対象としたシンポジウムを企画しました. 今回のシンポジウムでは, 最初に脳神経外科医師に脳卒中という病気についての解説と最新の治療法を紹介していただきます. これを受けて, 日常臨床でよく利用される画像診断法として, 救急現場における最新の X 線 CT 検査法の実際や, 拡散強調画像に代表される最新の MR 検査の紹介, ならびに安全に検査を受けていただくための注意点を整理したいと考えています. さらに予防医学的見地から高血圧を知って脳卒中を防ぐ, 栄養学の立場で食生活や生活習慣を改善するための方法について話を進めたいと考えています. 最後に会場から質疑応答やご意見を伺う時間を設ける予定です. 多くの市民の皆さまのご参加をお待ちしています.

日 時 : 平成 22 年 10 月 16 日 (土) 14:00~17:00

会 場 : 仙台国際センター 大ホール
〒980-0856 仙台市青葉区青葉山無番地 TEL 022-265-2211(代)

テ ー マ : 「脳卒中に罹らないために」

入 場 料 : 無 料

プログラム : 総合司会 宮城厚生協会泉病院 前谷津文雄

1. 基調講演

「脳卒中とは」 東北大学大学院神経外科学分野教授 富永 悌二

2. シンポジウム

「脳卒中の画像診断 CT/MR」 秋田県立脳血管研究センター 豊嶋 英仁

「脳卒中の治療」 東北大学病院脳血管内治療科副科長 清水 宏明

「高血圧を知って脳卒中を防ごう」 宮城教育大学保健管理センター教授 尾股 健

「脳卒中を予防するための食事・生活指導」 東北大学病院栄養管理室長 岡本 智子

3. 総合ディスカッション

9. 後 援 : 宮城県 (申請中), 仙台市 (申請中), (社)宮城県医師会
(社)仙台市医師会 (申請中), (社)宮城県看護協会 (申請中),
(財)宮城県対脳卒中協会 (申請中), (社)宮城県放射線技師会 (申請中),
(社)宮城県栄養士会 (申請中), 河北新報社 (申請中)

連 絡 先 : (社) 日本放射線技術学会事務局

〒600-8107 京都市下京区五条通新町東入東鋸町 167 ビューフォート五条烏丸

TEL 075-354-8989 FAX 075-352-2556

または第 38 回日本放射線技術学会秋季学術大会

事務局 : 東北大学病院放射線部 阿部 養悦 TEL 022-717-7418

大会長 : 東北大学病院放射線部 梁川 功 TEL 022-717-7418

実行委員長 : 山形大学医学部附属病院放射線部江口陽一 TEL 023-628-5785